

News Release



各報道機関文教担当記者 各位

令和4年6月2日

キャンパスで電気自動車（EV）試乗&金沢大生と社長が雑談！ 6/7（火）雑談のチカラ「小型EVがあるサステナブルな未来」

金沢大学先端科学・社会共創推進機構（以下「FSSI」と記載）人材育成グループは、「Project: AERU（※1）」の一環として、本学学生が地域のトップランナーと職種・業種や立場を超えて自由に語り合う交流事業「雑談のチカラ（※2）」を実施します。

今回は、北陸屈指のモーターメーカー株式会社TOP（福井県越前市）の山本恵一代表取締役会長（兼）社長をお招きします。本学学生が角間キャンパスで小型電気自動車（EV）を試乗した後、山本代表取締役会長（兼）社長らと共に「小型EVがあるサステナブルな未来」をテーマに雑談。学生にとって、先端技術を身近に捉え、その活用法を考える契機を創出します。つきましては、当日の取材、報道をよろしくお願ひします。

雑談のチカラ「小型EVがあるサステナブルな未来」

日時：令和4年6月7日（火）13時00分～16時30分

ゲスト：山本 恵一 株式会社TOP代表取締役会長（兼）社長

司会：篠田 隆行 准教授（金沢大学 FSSI 人材育成グループ長）

参加者：学生18名（予定）

備考：当日の詳細なスケジュールについては、別紙1を参照ください。

新型コロナウイルス感染拡大に伴う安全管理の観点から、取材を希望の際は、別紙2の申込書を「6月6日（月）12時」までに提出ください。

※1 Project: AERU（プロジェクト：アエル）

コロナ禍で激減した学生の「出会いと学び」の機会を創出するため、金沢大学 FSSI が令和3年度に開始。本学学生に対し、地域参加型イベントを開催している。

出会う、つながる、学びあう。

Project:AERU

※2 雑談のチカラ

本学学生・教職員と地域との気軽な雑談の場を提供する交流事業。本学学生のキャリア形成、本学教職員・地域企業・自治体のアイデア創出や連携促進などにつなげます。

<本件照会先>

金沢大学 先端科学・社会共創推進機構

篠田 隆行 准教授

TEL：076-264-5290

E-mail：shinoda@staff.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学 研究・社会共創推進部

地域共創推進課（担当：舘）

TEL：076-264-5288

E-mail：jigyo@adm.kanazawa-u.ac.jp

※イベント当日は「090-8968-3084」までお電話ください。

当日スケジュール

報道機関の皆様におきましては、当日は「12時50分までに」**イントロダクションの会場**（自然科学本館109講義室）**までお越しください。**

なお、**集合場所へのアクセス方法や駐車場については、別紙3、4を参照**ください。

13:00～ イントロダクション（40分）

会場：自然科学本館109講義室（角間キャンパス・南地区）

司会：篠田 隆行 准教授（金沢大学 FSSI 人材育成グループ長）

◇ごあいさつ

山本 恵一 株式会社TOP代表取締役会長（兼）社長

◇株式会社TOPによる概要説明

佐々木 健治 株式会社TOP執行役員 技術部長

「モーターや小型EV等の研究・開発、小型EVの活用について」

※会場移動※

14:00～ 小型EV試乗体験（60分程度）

会場：キャンパス構内道路（角間キャンパス・南地区）

- ・試乗する小型EVは、株式会社TOPが開発するモーターが搭載された超小型モビリティです。
- ・小型EVは、普通自動車運転免許取得者のみ運転可能です。免許未取得者は運転不可ですが、助手席にて同乗し、小型EVを体験します。

※会場移動※

15:00～ 雑談のチカラ「小型EVがあるサステナブルな未来」（90分程度）

会場：YABU&CAFE 丹（角間キャンパス 自然科学系図書館 南福利施設2階）

司会：篠田 隆行 准教授（金沢大学 FSSI 人材育成グループ長）

◇話題提供

山本 恵一 株式会社TOP 代表取締役会長（兼）社長

佐々木 健治 株式会社TOP 執行役員 技術部長

山本 敏樹 株式会社TOP 執行役員 総務部長

山口 哲也 株式会社TOP PT事業化プロジェクト リーダー

大瀧 仁紫 株式会社TOP PT事業化プロジェクト

◇雑談

4つのグループに分かれ、「小型EVの体感（乗り心地など）」「小型EVの活用方法と可能性」「小型EVのまちづくりへの活用」などを話題に雑談します。

※16:30ごろ終了予定

取材を希望する場合は、本申込書を

6月6日(月)13時までに

下記の宛先まで送付願います。

E-mail : jigyo@adm.kanazawa-u.ac.jp

FAX : 076-234-4045

申込日：令和4年 月 日

雑談のチカラ「小型EVがあるサステナブルな未来」取材申込書

報道機関名： _____

下記の事項について、ご記入をお願いいたします。

【 雑談のチカラ「小型EVがあるサステナブルな未来」 】

集合日時： 令和4年 6月 7日(火) 12時50分

集合場所： 自然科学本館109講義室

※会場へのアクセスは「別紙3」を参照ください。

取材記者名： _____ 様

連絡先： _____ ()

同行者(カメラマン等)： _____ 名(上記記者除く)

カメラ等の内訳(台数)： _____

(例) テレビカメラ 1台

担当：金沢大学 研究・社会共創推進部

地域共創推進課(担当：舘)

TEL：076-264-5288

FAX：076-234-4045

E-mail：jigyo@adm.kanazawa-u.ac.jp

109 講義室へのアクセス方法 (K 駐車場から)

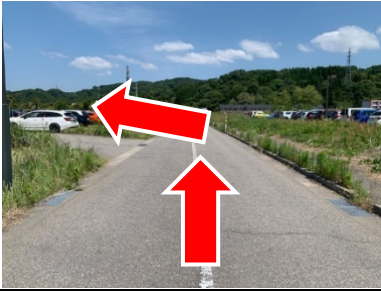
① K 駐車場に駐車



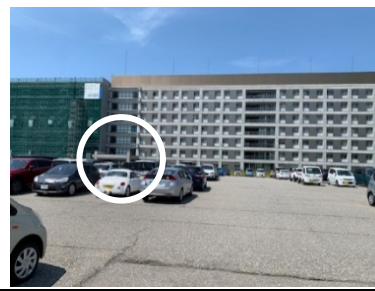
② 自然科学 3 号館前の歩道を進む



③ 仮あ駐車場に入る



④ 自然科学 3 号館左奥の入口へ



⑤ 入り口へ



⑥ 右に進む



⑦ 奥まで進む



⑧ 自然科学本館に繋がる扉を進む



⑨ 扉を通り本館を右に曲がる



⑩ 奥まで進むと 109 講義室がある





別紙4

金沢大学 角間 キャンパスマップ

KANAZAWA UNIVERSITY KAKUMA CAMPUS MAP

- ・当日は、角間キャンパスのK駐車場に駐車ください。
- ・会場へのアクセスは、別紙3をご参照ください。
なお、15時からの「雑談のチカラ」は南福利施設に移動して実施します。
- ・当日何かありましたら、以下の連絡先までご一報ください。
携帯（館）：090-8968-3084



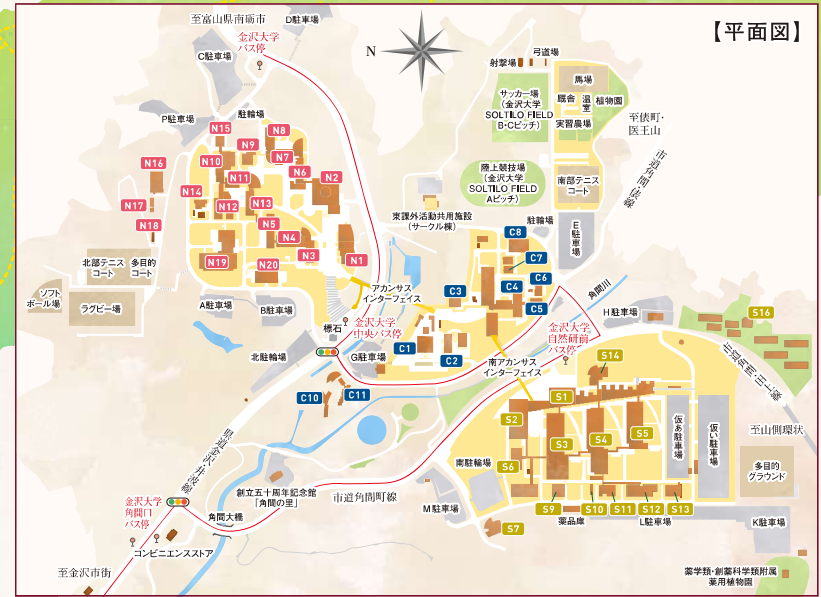
山側環状線（イオンショッピングモール側）からお越しの場合は、コンビニエンスストア（ファミリーマート）のある信号を右折してください。
会場のある、角間キャンパス南地区にアクセスできます。

- ### 北地区
- N1 学生会館（食堂・売店・郵便局）
 - N2 中央図書館・資料館
 - N3 総合教育1号館
【国際学類、国際基幹教育院、国際機構留学生教育部】
 - N4 総合教育講義棟
 - N5 総合教育2号館
【国際基幹教育院、人間社会環境研究科】
 - N6 人間社会1号館
【人文学類、地域創造学類、国際学類、人間社会環境研究科】
 - N7 人間社会第1講義棟
 - N8 人間社会2号館
【法学類、経済学類、人間社会環境研究科】
 - N9 人間社会3号館
【学校教育学類、地域創造学類、教職実践研究科、法務研究科】
 - N11 人間社会第2講義棟

- N12 人間社会4号館
【学校教育学類、地域創造学類、教職実践研究科】
- N13 人間社会5号館
【学校教育学類、地域創造学類、教職実践研究科】
- N14 工作実習棟
- N15 教育実践支援センター
- N16 プール
- N17 埋蔵文化財調査センター
- N18 北課外活動共用施設
- N19 屋内運動場（体育館）
- N20 エネルギーセンター

- ### 中地区
- C1 本部棟、保健管理センター、先端科学・社会共創推進機構
 - C2 総合メディア基盤センター
 - C3 中福利施設（食堂・売店）
 - C4 自然科学5号館
【理工学域】
 - C5 インキュベーション施設、新学術創成研究機構 ナノ生命科学研究所
 - C6 新学術創成研究機構 ナノ生命科学研究所
 - C7 極低温研究室
 - C8 学際科学実験センター アイントープ理工学研究施設
 - C10 角間ゲストハウス
 - C11 国際交流会館

- ### 南地区
- S1 自然科学本館
 - S2 自然科学系図書館、南福利施設（食堂・売店）
 - S3 自然科学1号館
【理工学域、薬学類、創薬科学類】
 - S4 自然科学2号館
【理工学域】
 - S5 自然科学3号館
【理工学域】
 - S6 がん進展制御研究所
 - S7 環境安全センター
 - S9 ハードラボ2
 - S10 ハードラボ1
 - S11 環日本海域環境研究センター、ハードラボ3
 - S12 設計製造技術研究所、ハードラボ4
 - S13 技術支援センター
 - S14 自然科学大講義棟
 - S16 学生留学生宿舎「先魁」「北沢」



【平面図】